

主な過去災害事例集

令和4年(2022年)8月4日～5日

線状降水帯と前線による記録的な大雨

勝山市や南越前町での河川の氾濫、大規模な土砂災害

線状降水帯による記録的な大雨

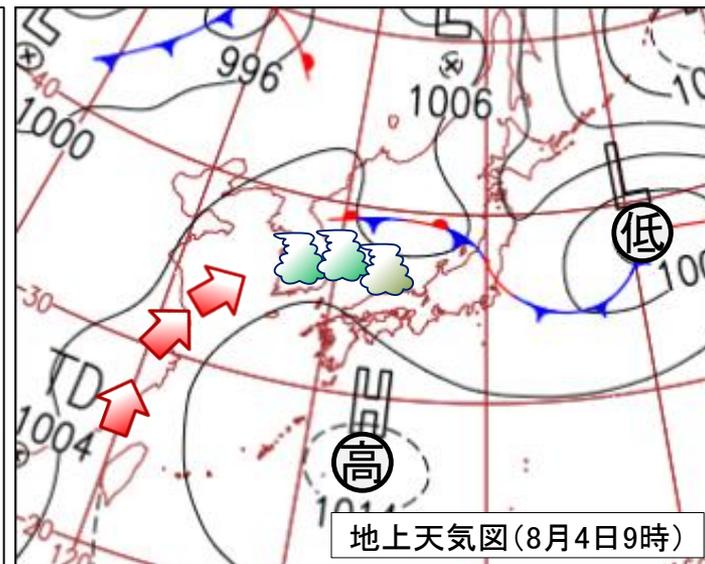
【気象概況】

令和4年(2022年)、8月4日から5日にかけて、暖かく湿った空気が停滞前線に流れ込み、前線活動が活発となりました。

また、5日には上空の寒気の影響もあり、嶺北では記録的な大雨を観測しました。

【観測記録】単位はミリメートル、()内は観測史上の順位

今庄	日降水量	日最大1時間降水量	勝山・大野	日降水量	日最大1時間降水量
8月4日	197.5 (2位)	40.0	8月4日 勝山	176.0 (2位)	56.0 (2位)
8月5日	229.0 (1位)	74.0 (1位)	8月4日 大野	211.0 (1位)	56.0 (2位)



地上天気図(8月4日9時)

8月4日には嶺北で「線状降水帯」が発生し、5日は嶺北南部に次々と発達した雨雲が流れ込みました。このため、断続的に猛烈な雨が降り、急速に災害の危険度が高まりました。

【被害の概要】

勝山市滝波川や南越前町鹿蒜川は氾濫し、洪水被害が拡大しました。

また、敦賀市と南越前町では土砂災害が発生し、北陸自動車道や国道8号線などの通行止めやJR北陸線の運休が長期間続きました。

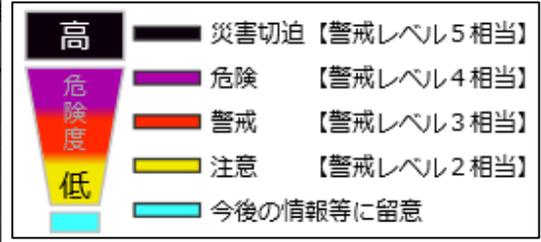
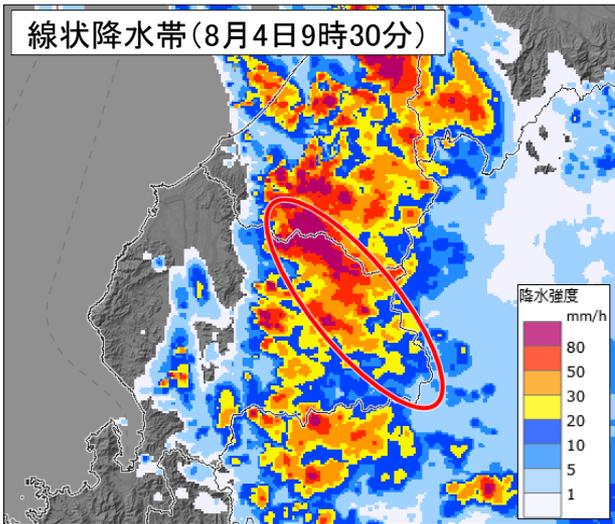


南越前町洪水災害
福井県災害アーカイブ資料より抜粋



敦賀市土砂災害
福井県災害アーカイブ資料より抜粋

顕著な大雨に関する気象情報、洪水キキクル



九頭竜川水系(勝山市)や日野川水系(南越前町)の河川が増水し、洪水による災害発生の危険度が高まりました。

8月4日昼前には、「**顕著な大雨に関する福井県気象情報**」を公表し、嶺北では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続けていることや、命に危険がおよぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっていることを呼びかけました。

主な河川の流域雨量指数時系列(南越前町)(8月5日)

市町村	基準河川	警戒レベルと基準				流域雨量指数実況値										
		切迫	危険	警戒	注意	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	
南越前町	清水川	7.0	5.8	5.3	4.2	2.2	3.2	3.3	4.1	4.1	4.4	4.7	3.9	3.3	3.0	
南越前町	牧谷川	8.7	7.2	6.5	5.2	2.6	3.9	4.4	4.5	5.0	4.7	4.2	3.9	3.5	3.5	
南越前町	奥野々川	6.6	5.5	5.0	4.0	2.4	4.6	4.8	4.8	4.5	5.3	5.9	5.1	4.1	3.6	
南越前町	阿久和川	9.2	7.6	6.9	5.5	3.0	5.2	5.7	5.7	5.9	5.4	5.6	5.3	4.5	4.1	
南越前町	鹿蒜川	13.2	11.0	10.0	8.0	6.9	9.6	10.9	11.7	10.9	14.0	15.0	12.9	10.6	8.9	

南越前町鹿蒜川では、5日明け方には、洪水による災害発生の危険度が高まりました。その後、朝から昼前には、警戒レベル4相当の『**危険**』から5相当の『**災害切迫**』に高まりました。